

23区初

2.トイレトラックを導入します

【補正額】3,051万円

能登半島地震では不衛生なトイレによる避難所の生活環境悪化が大きな課題となりました。生成AIによる区民アンケートの分析や被災地への派遣職員の声などから、断水時でも水洗トイレとして活用できるトイレトラックを23区で初めて導入します。

災害時は、自治体間の連携により区が被災した際の受援および被災地への支援体制を確立することで、トイレ問題を改善

平時は、防災訓練や地域イベントで活用し備えの重要性をPR



※トイレトラックおよび車内トイレのイメージ図

品川区立八潮子育て支援施設が開設します

第50号議案 品川区立子育て支援施設条例 ほか1件

区内で子育てをしている家庭に対する支援の場を提供するため、八潮に子育て支援施設を開設します。乳幼児親子、子育て家庭に対する支援を行う地域住民等の相互交流の促進や、子育てについての相談、地域における子育て家庭の支援を行います。

- 1.名称 品川区立八潮子育て支援施設
- 2.所在地 八潮5丁目8-41
- 3.開設日 令和7年5月1日



委員会での質問

Q 品川区立八潮子育て支援施設のキッチンスペースの活用方法について

A 施設利用者による調理は想定しておらず、持ち込んだ食品等の温めにご活用いただきたい

23区初

育児と仕事の両立を支援します

第46号議案 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ほか3件

職員、学校教育職員および幼稚園教育職員の育児に係る負担軽減を図り、仕事と育児の両立をより一層推進していくため、新たな休暇として子育て部分休暇を定めます。



このようなことが決まりました

令和6年第2回定例会 会期14日間:令和6年6月27日~7月10日

審議した議案等 区長提出議案…30件 議員提出議案…1件 請願・陳情…26件 計57件

ウェルビーイングの視点から編成された補正予算を可決しました

第45号議案 令和6年度一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも7億4,114万9千円を追加し、総額を2,075億6,526万3千円とするものです。主な事業をご紹介します。

1.自治体SDGsモデル事業を推進します

【補正額】3,000万円

令和6年5月23日に内閣府からSDGs未来都市および自治体SDGsモデル事業にダブル選定されたことから、国の補助金を活用し、自治体SDGsモデル事業の取組を推進します。ステークホルダー間の連携を推進する「しながわSDGs共創推進プラットフォーム」を設置し、社会課題の共有や意見交換などの活動を通じて、社会課題の解決を図ります。また、「(仮称)品川区ラボ」を構築し、行政だけでは解決できない地域課題と企業等が持つ新たな技術やサービスをマッチングすることにより、課題の解決につなげます。これらの取組により、官民連携で自律的な地域課題の解決とその活動の持続的な好循環を生み出し、SDGs未来都市を目指していきます。

スケジュール

令和6年8月

9月上旬
9月~10月
10月~11月

SDGs未来都市計画策定、進捗管理

第1回しながわSDGs共創推進プラットフォーム開催
「(仮称)品川区ラボ」専用ホームページ開設、提案募集開始
職員向けワークショップ実施

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsとは

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2015年(平成27年)に国連サミットで採択された、2030年(令和12年)を年限とした、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す国際目標です。

経済、社会、環境の3つの側面から捉えることのできる17の目標(ゴール)と169のターゲットで構成されています。